

令和4年度専攻科入学者選抜学力検査問題

# 数 学

(検査時間 10:50～12:20)

(注 意)

- 1 配付物は、問題用紙・解答用紙・計算用紙である。
- 2 問題用紙は合図があるまで開かないこと。
- 3 問題用紙は2ページである。  
検査開始の合図のあとで落丁などがいないか確認すること。
- 4 解答用紙は1枚である。
- 5 解答欄には、答えのみ記入すること。
- 6 問題用紙・計算用紙は検査終了後持ち帰ること。

|      |    |
|------|----|
| 検査科目 | 数学 |
|------|----|

- ・解答用紙には結果のみ記入すること。
- ・円周率は $\pi$ ，ネイピア数（自然対数の底）は $e$ として解答すること。

問題1 以下の問いに答えよ。

- (1)  $\frac{(-2x^2y)^3}{(4xy^3)^2}$  を簡単にせよ。
- (2) 不等式  $x^2 + x - 6 \geq 0$  を解け。
- (3) 定義域が  $-1 \leq x \leq 2$  である関数  $y = x^2 - 2x + 5$  の最大値を求めよ。
- (4)  $\log_2 36 - \log_2 9$  を簡単にせよ。
- (5)  $0 \leq x < \pi$  であるとき，方程式  $2 \sin 2x + 1 = 0$  を解け。
- (6) 円  $x^2 + y^2 + 2x - 3 = 0$  の中心の座標を求めよ。
- (7)  $\frac{4n^2[(2n-1)!]^2}{(2n+1)!(2n)!}$  を簡単にせよ。ここで， $n$  は正の整数である。
- (8) 関数  $f(x) = e^{x^2+4}$  について， $\frac{df}{dx}$  を求めよ。

問題2 行列  $A = \begin{pmatrix} 7 & 5 \\ -4 & -5 \end{pmatrix}$  について，以下の問いに答えよ。

- (1)  $A$  の固有値を全て求めよ。
- (2)  $A$  を対角化した行列を求めよ。
- (3)  $A$  の最大の固有値に対する固有ベクトルのうち，単位ベクトルであるものを一つ求めよ。

|      |    |
|------|----|
| 検査科目 | 数学 |
|------|----|

問題3 次の微分方程式について、括弧内の条件を満たす解を求めよ。

(1)  $\frac{dx}{dt} + x \sin t = 0$        $(t = \frac{\pi}{2} \text{ のとき } x = 1)$

(2)  $\frac{dx}{dt} + x \sin t = te^{\cos t}$        $(t = \frac{\pi}{2} \text{ のとき } x = 0)$

(3)  $\frac{d^2x}{dt^2} + 4\frac{dx}{dt} - 5x = 0$        $(t = 0 \text{ のとき } x = 0, \frac{dx}{dt} = 1)$

問題4 不等式  $|2x + y| \leq 3$ ,  $|x - y| \leq 5$  の表す領域を  $D$  とする。積分  $I = \iint_D (2x + y)^2(x - y)^2 dx dy$

について、以下の問いに答えよ。

- (1)  $u = 2x + y$ ,  $v = x - y$  と変数変換する。領域  $D$  を  $u$ ,  $v$  で表したときの、 $u$  と  $v$  の範囲を求めよ。ただし、解答に絶対値記号を含めないこと。
- (2) ヤコビアン  $\frac{\partial(x, y)}{\partial(u, v)}$  を求めよ。
- (3)  $I$  の値を求めよ。

問題5 次の周期関数

$$f(x) = x^2 \quad (-\pi \leq x < \pi), \quad f(x + 2\pi) = f(x)$$

の複素フーリエ級数を

$$f(x) = \sum_{n=-\infty}^{\infty} c_n e^{inx} \quad \text{ただし} \quad c_n = \frac{1}{2\pi} \int_{-\pi}^{\pi} f(x) e^{-inx} dx$$

とする。ここで、 $i$  は虚数単位である。以下の問いに答えよ。

- (1)  $c_0$  を求めよ。
- (2)  $n$  が 0 でない整数であるとき、 $c_n = (-1)^n \alpha_n$  とかける。 $\alpha_n$  を求めよ。
- (3)  $x = 0$  とおくことで無限級数  $S = 1 - \frac{1}{4} + \frac{1}{9} - \frac{1}{16} + \dots$  を求めることができる。 $S$  の値を求めよ。